

<パパと一緒にペットボトルで雨量計を作ろう！>

NPO 法人兵庫県防災士会理事長の室崎友輔さんをお迎えして、雨量計の製作や謎解きをしながら、14組 34名のお父さんと小学生のお子さまと一緒に防災について学びました。

まず、災害にちなんだ動作が盛り込まれた「防災体操」から始まり、楽しい準備運動で会場の雰囲気が一気に和みました。

その後、実際に現場で撮影された画像や臨場感のある動画を通して、土石流の発生の様子等を学びました。

次に、今回のセミナーのメインでもある雨量計の工作では、大小のペットボトルを使用して、1日の雨量を計測するものと時間ごとの雨量を計測するものとの2種類を、父子が協力しながら作りました。記録用の用紙も配付されたので、家に持ち帰ってすぐに活用できそうでした。

最後に謎解きゲームが行われました。文字カードを使って防災用語を作ったり、部屋のあちこちに貼られたヒントをみつけて迷路に挑戦したり、ボードに書かれた暗号表を頼りに文章を完成させたりと、大人でも簡単には解けない問題もありましたが、その分、正解した時の達成感をより感じられた様子でした。

参加された保護者の皆さんからは、「夏休みの自由研究に活用できます。」「防災のことを子どもでもわかりやすく学ぶことができてよかった。」という感想が寄せられました。

お子さまからは、「ペットボトルや目もりなどを使ってかんたんに雨量計を作れてよかった。」「最後のなぞきはむずかしかったが、妹とお父さんといっしょに考えて答えをみちびき出せてよかった。」「楽しかった。またやりたい。」という声がありました。